

**PHILIPS**

**HearLink**

Receiver  
in-the-Ear  
Hearing Aids

miniRITE T R



Made for

 **iPhone** | iPad | iPod

ユーザーガイド

## 製品について

本書は、以下補聴器のファミリー製品とモデルに対応します：

補聴器専門スタッフが記入します。

- ☐ HearLink 9010 MNR T R – HL 9010 MNR T R  
(HER9012)
- ☐ HearLink 7010 MNR T R – HL 7010 MNR T R  
(HER7012)
- ☐ HearLink 5010 MNR T R – HL 5010 MNR T R  
(HER5012)

上記ファミリー製品はそれぞれ下記のスピーカーに対応します：

- ☐ 60スピーカー
- ☐ 85スピーカー
- ☐ 100スピーカー(パワー型)
- ☐ モールド付スピーカー100(パワー型)
- ☐ モールド付スピーカー105(パワー型)

# お買い上げ補聴器の設定

| 補聴器設定の概要                    |                              |                |                             |                              |
|-----------------------------|------------------------------|----------------|-----------------------------|------------------------------|
| 左                           |                              |                | 右                           |                              |
| <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ | 音量調節           | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ | プログラム切り替え      | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 音量調節インジケーター                 |                              |                |                             |                              |
| <input type="checkbox"/> オン | <input type="checkbox"/> オフ  | 最小 / 最大音量での通知音 | <input type="checkbox"/> オン | <input type="checkbox"/> オフ  |
| <input type="checkbox"/> オン | <input type="checkbox"/> オフ  | 音量変更時の通知音      | <input type="checkbox"/> オン | <input type="checkbox"/> オフ  |
| <input type="checkbox"/> オン | <input type="checkbox"/> オフ  | 適正音量での通知音      | <input type="checkbox"/> オン | <input type="checkbox"/> オフ  |
| 電池残量インジケーター                 |                              |                |                             |                              |
| <input type="checkbox"/> オン | <input type="checkbox"/> オフ  | 電池切れ警告         | <input type="checkbox"/> オン | <input type="checkbox"/> オフ  |

# 製品保証書

|           |       |
|-----------|-------|
| お名前:      |       |
| <hr/>     |       |
| 販売店名:     |       |
| <hr/>     |       |
| 販売店住所:    |       |
| <hr/>     |       |
| <hr/>     |       |
| 販売店電話番号:  |       |
| <hr/>     |       |
| お買い上げ年月日: |       |
| <hr/>     |       |
| 保証期間:     | 年     |
| <hr/>     | <hr/> |
| 機種名(右):   | 製造番号: |
| <hr/>     | <hr/> |
| 機種名(左):   | 製造番号: |
| <hr/>     | <hr/> |

## 国際保証

本製品はメーカー国際保証の対象となる製品です。当該制限付き保証では電池やチューブ、スピーカー、イヤピース、フィルターといったアクセサリパーツを除く製品本体の材質と製造上の欠陥が対象となります。お客様の誤った使用・過失・改造、腐食につながる状態にさらす等による故障および損傷に対しての修理、耳の状態変化、異物の混入による損傷に対しては、保証期間内であっても保証適用外となり修理をお断りする場合がございます。当該規定は弊社の国際保証規定により修理をお約束するものであり、法律上のお客様の権益を制限するものではありません。販売店によってはこの制限付き保証書の条項を越えた保証を提供する場合があります。詳しくは販売店までお問い合わせください。

### 日本国外において調整サービスを必要とする場合

補聴器販売店また補聴器販売に関わる専門家のもとに、補聴器をお持ちください。補聴器の軽微な修理サービスや調整を、多くの場合その場で受けることが可能です。

## 本書について

本書では補聴器の使用方法やお手入れの方法、取り扱い方法を説明しています。補聴器の機能を最大限に活用いただくためにも『注意事項』の項目を含めて、本書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

この補聴器は、販売店担当者によってお客様の聴力や使用方法に合わせて設定されております。ご質問またご不明の点については、お買い上げの補聴器販売店担当者へお問い合わせください。

詳細につきましては下記も参照ください。  
[www.hearingsolutions.philips.com](http://www.hearingsolutions.philips.com)

## 補聴器の仕様について

この補聴器は、音を増幅して耳に伝えることにより、軽度から高重度の難聴を補います。この補聴器は成人及び生後36か月以上の子どものみ向けです。

### 重要なお知らせ

補聴器は、補聴器の専門家、また補聴器販売に関わる専門スタッフによってお客様の聴力及び個別の条件にあわせたフィッティング（補聴器の調整過程）によって調整及び最適化を行う管理医療機器です。

## ご使用の前に

### 充電

**充電は毎晩行ってください。**

補聴器のLEDが赤色に点灯している時は充電中、緑色に点灯している時はフル充電を意味します。

フル充電まで約3時間要します。

### 電源のオン/オフ

- ・ 充電器から補聴器を外すと、補聴器の電源が自動でオフになります。
- ・ 充電器に補聴器をセットすると、補聴器の電源が自動でオンになります。

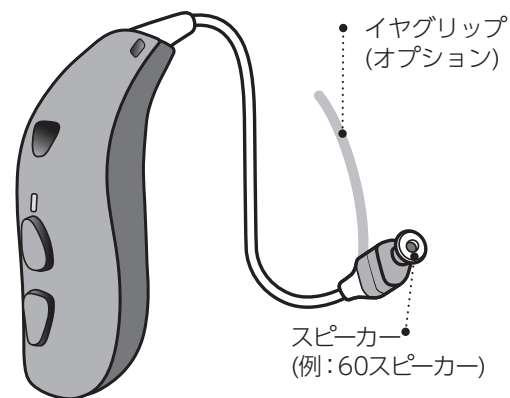
補聴器を充電ポートにセットしてある時は、必ず充電器を外部電源に接続した状態にしてください。充電器の電源がオフになると、補聴器の電源がオンになり電池を消費し始めます。

# 目次

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 補聴器本体と対応するスピーカー及びイヤピース    | 13 |
| 補聴器各部名称と役割                | 16 |
| 充電器各部名称と役割                | 17 |
| 充電器の準備                    | 18 |
| 補聴器を充電する                  | 19 |
| 充電時間                      | 20 |
| 電池のパフォーマンス                | 21 |
| 補聴器の電源のオン/オフ(充電器を使用)      | 22 |
| 補聴器の電源のオン/オフ(プログラムボタンを使用) | 23 |
| 充電容量低下の通知                 | 24 |
| 補聴器の左右表示                  | 25 |
| 補聴器の装着のしかた                | 26 |
| 補聴器のお手入れ                  | 27 |
| 標準的なイヤピースの交換              | 29 |
| ミニフィットプロワックス              | 30 |
| ミニフィットプロワックスの交換           | 31 |
| オーダーメイドイヤピースのお手入れ         | 32 |
| プロワックスフィルターの交換            | 33 |
| 補聴器の保管                    | 34 |

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 機内モード                          | 35 |
| オプション機能とアクセサリー                 | 36 |
| 音量調節(オプション)                    | 37 |
| プログラムの切り替え(オプション)              | 38 |
| 消音(オプション)                      | 40 |
| ペアリングモードへの移行                   | 41 |
| iPhone及びiPad、iPod touchに接続した使用 | 42 |
| iPhoneとのペアリング                  | 43 |
| iPhone及びiPad、iPod touchとの再接続   | 46 |
| ワイヤレスアクセサリー(オプション)             | 47 |
| その他オプション                       | 48 |
| 通知音とLED表示                      | 49 |
| 注意事項                           | 52 |
| トラブルシューティングガイド                 | 58 |
| 防塵・防水対応について                    | 62 |
| 使用環境                           | 63 |
| 技術情報                           | 64 |
| 性能一覧表                          | 68 |

## 補聴器本体と 対応するスピーカー及びイヤピース

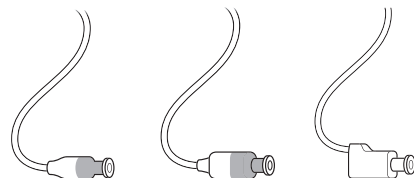


### スピーカー

ミニRITE TRIは、下記のスピーカーのいずれか1つを装着して使用します:

#### 標準的なスピーカー

☐ 60スピーカー ☐ 85スピーカー ☐ 100スピーカー



#### パワー モールド付 スピーカー

☐ 100スピーカー  
☐ 105スピーカー



## イヤピース

スピーカーには以下のイヤピースのいずれかを使用します:



☐ ドーム (例: オープンドーム)\*



☐ グリップチップ\*



☐ マイクロモールドまたはライトチップ

## オーダーメイドイヤピース



☐ マイクロモールド

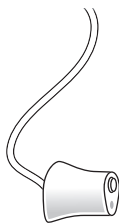


☐ ライトチップ

## パワーモールド付スピーカー

☐ 100スピーカー

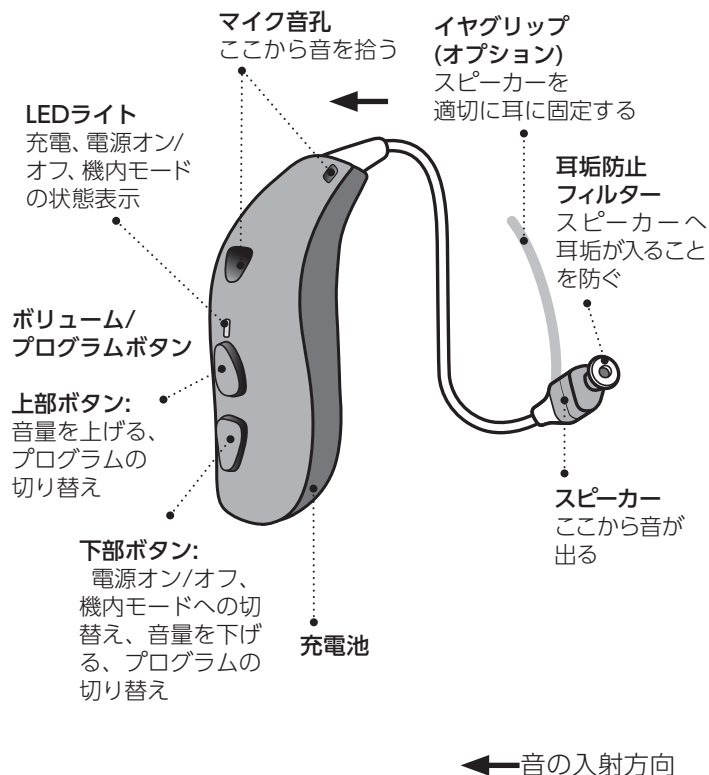
☐ 105スピーカー



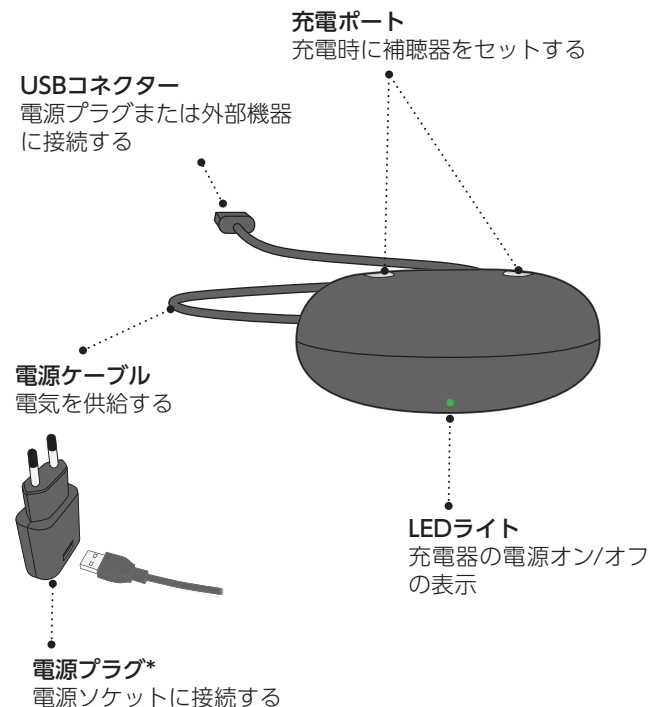
\* ドーム又はグリップチップの交換については「標準的なイヤピースの交換」を参照ください。



## 補聴器各部名称と役割



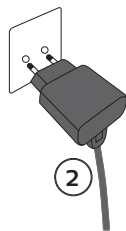
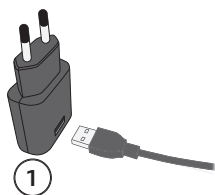
## 充電器各部名称と役割



\* 国によって形状は異なります

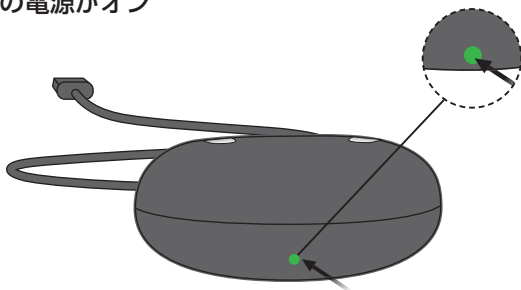
## 充電器の準備

### 電源に接続する



1. 電源プラグにUSBプラグを接続する。
2. 電源プラグを電源ソケットに接続する。自動的に充電器の電源がオンになる。

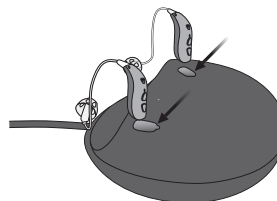
### 充電器の電源がオン



充電器が電源に接続されている状態の間、LEDライトは緑色に点灯。

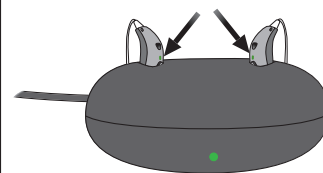
## 補聴器を充電する

### 補聴器を充電器にセットする



上図のように充電ポートに補聴器をセットする。

### 充電



正しく充電器にセットされると、補聴器のLEDライトが点灯する。

補聴器LEDライトで  
充電状態を表示：  
赤色 = 充電中  
緑色 = フル充電

## 充電時間

初めて充電式補聴器を使用する場合は、ご使用前に必ずフル充電(最短3時間)してください。

補聴器は毎晩充電してください。そうすることで、フル充電された状態で補聴器を使用できます。

充電時間は充電電池の電池残量によって変化します。電池残量がない（完全放電）場合の標準充電時間は下記のとおりです：

3時間 = フル充電  
1時間 = 50% 充電  
0.5時間 = 25% 充電

フル充電になると、自動的に充電プロセスを終了します。補聴器を使用しない時は補聴器を充電器にセットしたままにしてください。その際には、必ず充電器を外部電源に接続した状態にしてください。

補聴器の左右で充電時間に差異が生じる可能性があります。

## 電池のパフォーマンス

電池のパフォーマンスは、使用状況や補聴器の設定により異なります。

TVや携帯電話、オーディオクリップからの音声ストリーミングは電池パフォーマンスに影響を与えます。

補聴器が電池切れになった場合は、再度充電するため補聴器を充電器にセットしてください。その状態で再起動しようとしても稼働しません。

室温+5℃～+35℃が最適な充電環境です。

もし、電池が一日の使用分に足りなくなってきたら、電池交換の時期の可能性もあります。お求めの販売店にご相談ください。

## 補聴器の電源のオン / オフ (充電器を使用)

充電器から外すと、補聴器の電源が**自動的にオン**になります。

6秒後補聴器のLED表示が緑色に点灯すると起動状態となり、起動音が聞こえます。

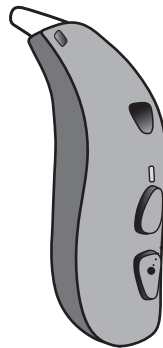
充電器にセットすると補聴器の電源が**自動的にオフ**になり、充電を開始します。充電中は補聴器のLED表示は赤色に点灯します。

### 重要なお知らせ

補聴器を充電ポートにセットしている時は、必ず充電器を外部電源に接続した状態にしてください。充電器が外部電源から外れた状態になると、補聴器の電源がオンになり電池を消費し始めます。

## 補聴器の電源のオン / オフ (プログラムボタンを使用)

プログラムボタンを操作して補聴器の電源オン/オフの切替ができます。



### 電源オン：

プログラムボタン下部を約2秒間押し続けてください。

プログラムボタンから指を離し、補聴器のLEDが緑色に点灯するまで少しお待ち下さい。

緑色に点灯すると補聴器が起動し、起動音が聞こえます。

### 電源オフ：

プログラムボタン下部を約3秒間押し続けてください。補聴器のLEDが赤色に点灯し、4回通知音が聞こえます。

プログラムボタンから指を離してください。

「通知音とLED表示」を参照ください。

## 充電容量低下の通知

充電容量が低下してくると3回短いビープ音が鳴ります。補聴器の充電残量が2時間程度になると30分毎にこの通知音を繰り返します。充電残量が無くなる直前には4回ビープ音が鳴ります。

音声ストリーミング(TVや携帯電話などから)を使用している場合は、充電残量が1時間程度になると、3回短いビープ音が鳴ります。

ストリーミングの使用を止めると充電電池使用時間が長くなります。



**電池容量低下警告(3回)**  
= 電池残量が少なくなっています



**電池交換警告(4回)**  
= 電池残量が完全になくなっています

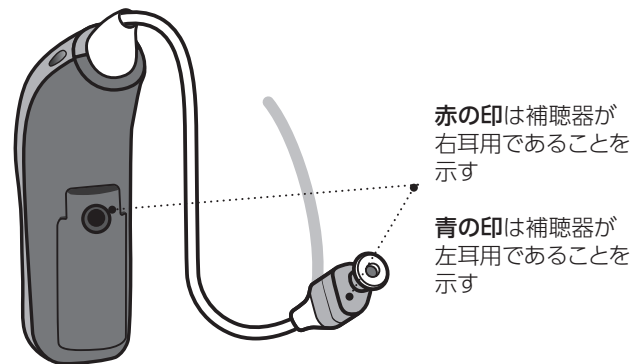
### LED表示(オプション)

LEDが赤色の点滅を継続的に繰り返す場合には、電池残量が少なくなっていることを示しています。

## 補聴器の左右表示

補聴器は、左右の耳で設定が異なることもあり補聴器の左右をきちんと見分けることが大切です。右耳用と左耳用を見分けるために補聴器本体の電池ぶた上に左右表示がついています。

さらに、60及び85スピーカーについては補聴器本体上およびスピーカー上、また100スピーカー及びその他イヤピース本体上でもそれぞれ左右表示を確認いただけます。



## 補聴器の装着のしかた

スピーカーは音を耳に届けます。スピーカーは必ずイヤピースを取り付けてご使用ください。また、必ずお客様の補聴器にあったイヤピースをご使用ください。

補聴器にイヤグリップがついている場合には耳の溝に入れてください。(ステップ3参照)

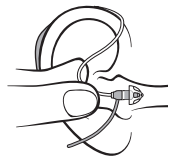
### ステップ 1

補聴器本体を耳の後ろにかけます。



### ステップ 2

スピーカーワイヤーの曲がっている部分を親指と人差し指で持ちます。イヤピースが耳の穴に対して正面になるように向けてください。



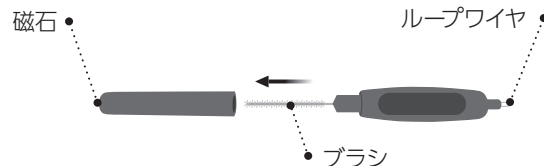
### ステップ 3

スピーカーのワイヤーが耳の付け根に沿うように、イヤピースをやさしく耳の中に押し入れてください。イヤグリップを使用する場合は、人差し指で、イヤグリップを耳の溝に沿って入れてください。



## 補聴器のお手入れ

マルチツールの磁石を活用いただくことで、お使いの補聴器の電池をより簡単に交換できます。ブラシとループワイヤが内蔵されており、補聴器の耳垢の掃除にお使いいただけます。マルチツールは補聴器販売店で購入いただくことが可能です。



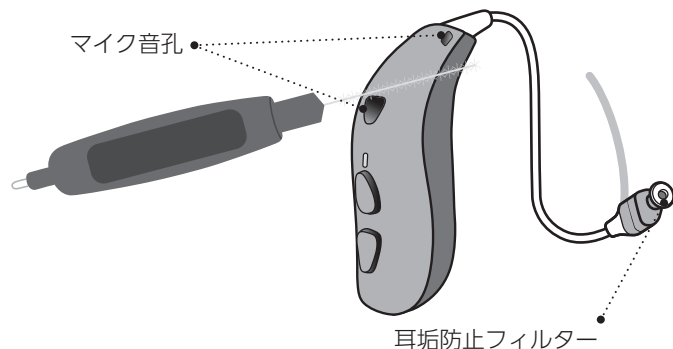
### 重要なお知らせ

マルチツールは磁石を内蔵しています。クレジットカードや磁石の影響を受ける恐れがある機器類からは最低30cm離して保管してください。

補聴器を取り扱う際には、落として壊してしまわないように椅子に座るなどして、表面のやわらかいものの上で行ってください。

### マイク音孔のお手入れ

マイク音孔のゴミや汚れを掃除道具(マルチツール)のブラシを使用し、そっと取り除いてください。ブラシは表面の掃除だけに利用し、奥まで差し込まないよう気をつけてください。



### 重要なお知らせ

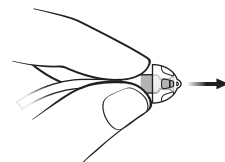
補聴器のお手入れには、付属の布または、やわらかく乾いた布をご使用ください。補聴器本体を絶対に水や液体で洗ったり、浸したりしないでください。

## 標準的なイヤピースの交換

標準的なイヤピース（ドームやグリップチップ）は洗浄しないでください。イヤピースに耳垢が詰まった際には、新しいものに交換してください。グリップチップの交換の目安は一カ月に一度です。

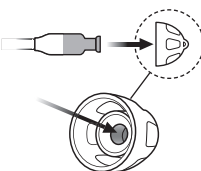
### ステップ 1

スピーカーを持ちながらイヤピースを外してください。



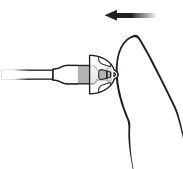
### ステップ 2

新しいイヤピースをスピーカーユニットにしっかりと押し込んでください。



### ステップ 3

イヤピースが落ちないように必ずしっかりと奥まで押し込んでください。



### 重要なお知らせ

補聴器を外した際にスピーカーにドーム類がついていない場合は、外耳道にドームが残っている場合があります。対処については、耳鼻科医または補聴器販売店へご相談ください。

## ミニフィットプロワックス

スピーカーにはイヤピース側の端に白い耳垢防止フィルターが付属しています。耳垢防止フィルターはスピーカーを耳垢やごみによる損傷から保護します。フィルターが詰まったら、耳垢防止フィルターを交換するか（「ミニフィットプロワックスの交換」を参照ください）、またはお求めの販売店にお尋ねください。

スピーカーからイヤピースを取り外した上で、耳垢防止フィルターを交換してください。

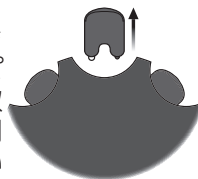
### 重要なお知らせ

お買い上げ時に付属していた耳垢防止フィルターと同じタイプをご使用ください。耳垢防止フィルターの使用または交換についてのご質問はお求めの販売店にお問い合わせください。

## ミニフィットプロワックスの交換

### 1. ツールの取り外し

ケースからツール部分を外します。ツール部分には2種類のピンがあり、古いフィルターを取り外すための空のピンと交換用フィルターの取り付けられているピンがあります。



### 2. 古いフィルターの取り外し

空のピンをスピーカーに取り付けられている古いフィルターに差し込み、引き抜きます。



### 3. 新しいフィルターの挿入

新しいフィルターが付いている側のピンを挿入し、新しいフィルターを装着してください。装着後ツールを引き抜きます。



### 4. 交換の完了

スピーカーが右図のように見れば、ミニフィットプロワックスの交換は完了です。



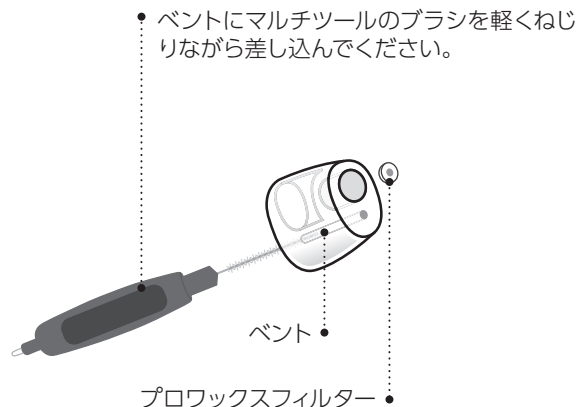
モールドもしくはライトチップをご使用の方は、お求めの販売店に、お尋ねください。



# オーダーメイドイヤピースの お手入れ

イヤピースは定期的にお手入れしてください。イヤピースに耳垢防止フィルターが付いています。耳垢防止フィルターはスピーカーを耳垢やごみによる損傷から保護します。フィルターが詰まったら、耳垢防止フィルターを交換するか(「ミニフィットプロワックスの交換」を参照ください)、お求めの販売店にお尋ねください。

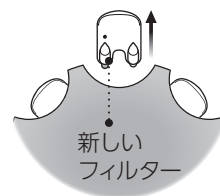
耳垢防止フィルターは販売店でご相談の上、ご購入ください。



# プロワックスフィルターの交換

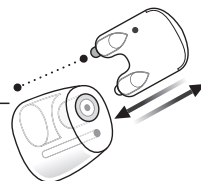
## 1. ツールの取り外し

ケースからツール部分を外します。ツール部分には2種類のピンがあり、古いフィルターを取り外すための空のピンと交換用フィルターの取り付けられているピンがあります。



## 2. 古いフィルターの取り外し

空のピンをモールドに取り新しい付けられている古いフィルフィルターに差し込み、引き抜きます。



## 3. 新しいフィルターの挿入

新しいフィルターが付いている側のピンを挿入し、新しいフィルターを装着してください。装着後ツールを引き抜きます。



## 補聴器の保管

充電器は補聴器の保管場所として最も適しています。補聴器を使用しない時には必ず補聴器を充電器にセットした状態にしてください。常にフル充電の状態で使用することができます。

充電電池の寿命を長持ちさせるためには、過剰に高温な環境に補聴器をさらさないことです。補聴器を充電器にセットした状態だとしても、日向の窓際や炎天下の車内などに放置しないでください。

### 長期間の保管（数週間、数ヶ月）

長期間（14日以上）補聴器を使用せず保管する前には、補聴器をフル充電してください。その上で補聴器の電源をオフにしてください。この手順を行った場合は、再び充電が可能です。

充電電池を保護するため、6ヶ月毎に充電してください。6ヶ月毎に充電しない場合は、充電電池の交換が必要になります。

### 重要なお知らせ

補聴器を充電ポートにセットしてある時は、必ず充電器を外部電源に接続した状態にしてください。充電器が外部電源から外れた状態になると、補聴器の電源がオンになり電池を消費し始めます。

## 機内モード

飛行機搭乗中など無線信号の発生が禁止されている場所に入る場合は、機内モードにしなければなりません。片方の補聴器を操作すると両方の補聴器が機内モードになります。機内モードでは、Bluetooth®通信のみがオフになっていて補聴機能は稼働状態です。



機内モードをオンするには、下部プログラムボタンを7秒間押し続けてください。

**通知音：**補聴器に4回ピープ音が鳴った後に続けて4回ピープ音が鳴ります。この通知音が鳴ったら機内モードがオンまたはオフになります。

**機内モードオンの際のLED表示：**赤色にゆっくり点滅した後緑色、赤色、赤色と点滅します。その後も緑色、赤色、赤色の順で点滅を数回繰り返します。上記表示で機内モードオンが確認できます。

**機内モードオフの際のLED表示：**数秒間赤色にゆっくり点滅すると、通常モードに戻ります。

片方の補聴器を操作すると両方の補聴器が機内モードになります。

「通知音とLED表示」を参照ください。

## オプション機能とアクセサリー

本ページ以降に記載されている機能並びに、アクセサリー類はオプションとなります。補聴器のプログラム設定については、お買い上げ販売店にお尋ねください。聞き取りが難しい場面を経験された場合には、目的別プログラムの設定が効果的な場合もあります。これらの設定は補聴器専門スタッフが行います。

サポートが必要と感じた聞こえの環境があれば記入してください。

---

---

---

---

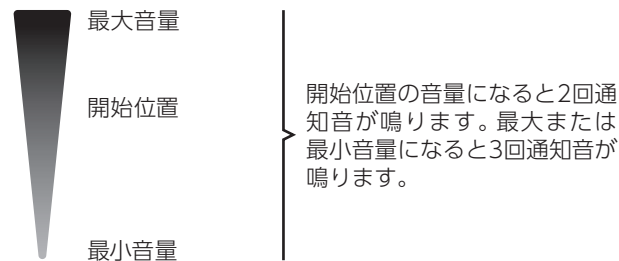
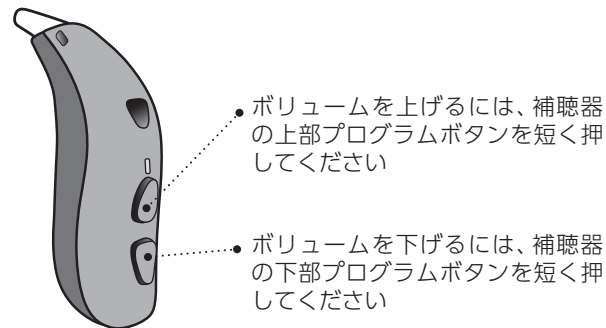
---

---

---

## □ 音量調節(オプション)

ボリューム/プログラムボタンを操作することで補聴器の音量を変更することが出来ます。音量を上下させると、ピッという音が鳴ります。



### 音量調節

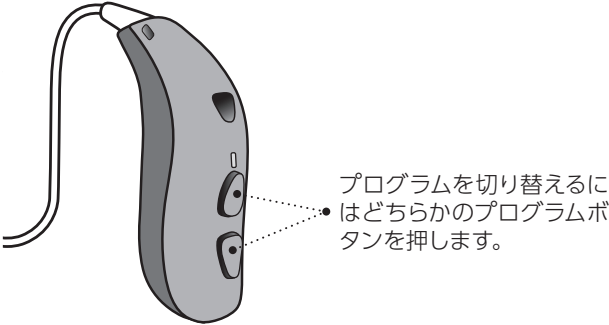
☐ 左

☐ 右

この欄は補聴器専門スタッフが記入します。

# □ プログラムの切り替え (オプション)

お買い上げの補聴器は 4 つまでのプログラムを設定  
できます。プログラムの設定は補聴器専門スタッフが  
行います。



プログラムを切り替えるには補聴器の上下のプログ  
ラムボタンを操作します。上部プログラムボタンを  
押すとプログラムが昇順に、(例：プログラム 1 → プ  
ログラム 2)、下部プログラムボタンを押すとプログ  
ラムが降順に進みます (例: プログラム 4 → プログラム  
3)。

この欄は補聴器専門スタッフに記入を依頼してくださ  
い。

| プログラム  | 通知音 / LED表示 | 機能 |
|--------|-------------|----|
| プログラム1 | ビーブ音1回 ●    |    |
| プログラム2 | ビーブ音2回 ●●   |    |
| プログラム3 | ビーブ音3回 ●●●  |    |
| プログラム4 | ビーブ音4回 ●●●● |    |

● 緑色、はやい点滅

## プログラム切り替え：

|                            |                            |                               |                              |
|----------------------------|----------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 左 | <input type="checkbox"/> 右 | <input type="checkbox"/> 短く押す | <input type="checkbox"/> 長押し |
|----------------------------|----------------------------|-------------------------------|------------------------------|

## □ 消音(オプション)

補聴器を使用した状態で音が出ないように設定したい時に、この機能を使用してください。

下記のアプリや機器で消音にすることができます：

- ・ Philips HearLink アプリ
- ・ オーディオクリップ
- ・ リモートコントロール

補聴器専門スタッフの設定によりますが、LEDが緑色および赤色に点滅します。

### 消音機能をオフにする方法

消音機能をオフにするには上記アプリまたは機器で操作するか、補聴器の上部または下部プログラムボタンを短く押してください。

#### 重要なお知らせ

消音機能を電源オフのスイッチとして使用しないでください。消音機能では、音が出なくても充電電池は消耗します。

## ペアリングモードへの移行

お買い上げの補聴器とワイヤレス機器(TVアダプターやオーディオクリップ、スマートフォン等)とペアリングするには、補聴器をペアリングモードにします。ペアリングモードへ移行するには、補聴器の電源を一度オフにしてから再起動します(22-23ページ参照)。

再起動後180秒間、補聴器がペアリングモードになります。

## iPhone及びiPad、iPod touchに 接続した使用

お買い上げの補聴器はMade for iPhone®であり、iPhone®、iPad®またはiPod® touchとワイヤレス通信で接続します。

補聴器とアップル社製品とのペアリングのサポートに關しましては、お買い上げの販売店にお問い合わせいただくか、下記サイトを参照ください：

[www.hearingsolutions.philips.com](http://www.hearingsolutions.philips.com)

互換性についての情報は下記を参照ください：

[www.hearingsolutions.philips.com/compatibility](http://www.hearingsolutions.philips.com/compatibility)

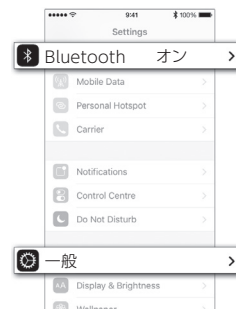
---

Philips オーディオクリップを中継してAndroid™機器からの音声ストリーミングが可能です。

---

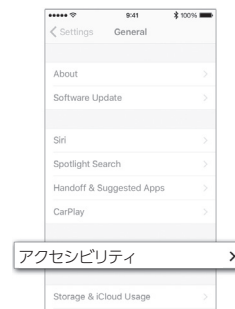
## iPhoneとのペアリング

### 1. 設定



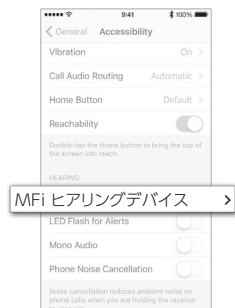
iPhoneの「設定」画面からBluetooth®をオンにしてください。  
続けて「一般」画面に進んでください。

### 2. 一般



「一般」画面から「アクセシビリティ」を選択してください。

### 3. アクセシビリティ



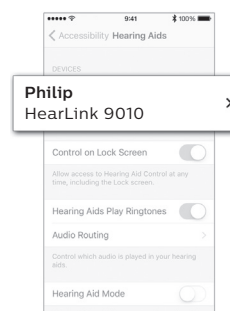
「アクセシビリティ」画面より「MFiヒアリングデバイス」を選択してください。

### 4. 補聴器の準備

補聴器の電源をオンにすると3分間ペアリングモードになります。

補聴器の再起動: 充電器にセットした後、充電器から取り外す、またはプログラムボタンを操作してください(「補聴器の電源オン/オフ(プログラムボタンを使用)」を参照ください)。上記操作で補聴器がペアリングモードになります。

### 5. 選択



iPhoneは補聴器のペアリングを行います。  
iPhoneの補聴器選択画面にご自身の補聴器が反映されているか確認して、選択してください。

### 6. ペアリングの確認



ペアリングを確認します。左右で補聴器をお使いの場合には、両方の補聴器についてペアリングが確立しているか、確認する必要があります。

## iPhone及びiPad、iPod touchとの再接続

補聴器の電源オフにするか、iPhone又はiPad、iPod touchの電源をオフにすると、接続は遮断されます。再接続するには、iPhone又はiPad、iPod touchの電源をオンにした状態で、補聴器を再起動します(22-23ページ参照)。補聴器は自動的にiPhone又はiPad、iPod touchと再接続します。

“Made for Apple” とは、電子アクセサリがApple社製品への接続用に設計された製品でありApple社の性能基準に適合していることをデベロッパが認定済みです。Apple社にはこの補聴器の動作及び安全性・規制基準の適合に関する責任はありません。iPod、iPhone、またはiPad touchと当該製品を使用すると、ワイヤレス性能に影響が生じることにご注意ください。Apple、Appleのロゴ、iPhone、iPad、iPod touchは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

## ワイヤレスアクセサリー (オプション)

お買い上げの補聴器には、ワイヤレス機能が搭載されており、ワイヤレスでさまざまな外部機器と接続することができます。日常生活の多くの場面でよりよい聞き取りやコミュニケーションをサポートします。

### □ オーディオクリップ

携帯電話とペアリングして、補聴器をハンズフリーヘッドセットとして使用することができます。また、リモートマイクやリモートコントロールとしても使用できます。

### □ TVアダプター

テレビアダプターはテレビやその他オーディオ機器の音声を補聴器に直接届けます。

### □ リモートコントロール

補聴器のプログラム切り替えと音量調節、消音を行うことができます。

### □ Philips HearLink アプリ

補聴器の音量調節やプログラム変更を、目立たずにお手元で操作ができます。iPhone、iPad、iPod touch、Androidスマートフォンに対応しています。

詳細な情報はお求めの補聴器販売店にお問い合わせ頂くか、下記を参照ください。

[www.hearingsolutions.philips.com](http://www.hearingsolutions.philips.com)



## その他オプション

### □ テレコイル

テレコイル対応電話や、ループシステムを採用した建物(映画館、教会、講堂など)で聞き取りをサポートします。右図マーク又は類似のマークのある場所ではテレコイルが採用されています。



詳細な情報はお求めの補聴器販売店にお問い合わせください。

## 通知音とLED表示

補聴器の状態毎に、通知音とLED表示が設定されています。各設定は次ページに表記されています。

お買い上げの補聴器の通知音とLED表示の設定については、補聴器専門スタッフに記入を依頼してください。

充電器のLED表記については、充電器の取扱説明書を参照ください。

| 状態       | 通知音パターン               | LED表示 |
|----------|-----------------------|-------|
| 電源オン     | 起動メロディ                |       |
| 電源オフ     | 4段階の下降音               |       |
| 機内モード オン | 電源オフと同じ下降音に続いて、4回の通知音 |       |
| 機内モード オフ | 電源オフと同じ下降音に続いて4回の通知音  | -     |

| 警告         | 通知音パターン | LED表示 |
|------------|---------|-------|
| 電池残量低下     | ビーブ音3回  |       |
| 電池残量無し     | ビーブ音4回  | -     |
| サービスリペアモード | ビーブ音8回  |       |
| システムエラー    | -       |       |

● 緑色、はやい点滅  
● 赤色、はやい点滅

緑色、ゆっくり点滅  
 赤色、ゆっくり点滅

| プログラム        | 通知音パターン | LED表示 |
|--------------|---------|-------|
| プログラム1       | ビーブ音1回  |       |
| プログラム2       | ビーブ音2回  |       |
| プログラム3       | ビーブ音3回  |       |
| プログラム4       | ビーブ音4回  |       |
| TVアダプタープログラム | 2回の上昇音  |       |
| リモートマイクプログラム | 2回の下降音  |       |

| 音量                                                        | 通知音パターン | LED表示 |
|-----------------------------------------------------------|---------|-------|
| 適正音量                                                      | ビーブ音2回  |       |
| 最小 / 最大音量                                                 | ビーブ音3回  |       |
| 音量を上げる / 下げる                                              | クリック音1回 |       |
| Philips HearingLinkアプリ、オーディオクリップ、又はリモートコントロールを操作して消音機能をオン | -       |       |

● 緑色、はやい点滅  
● 赤色、はやい点滅

緑色、ゆっくり点滅  
 赤色、ゆっくり点滅

## ⚠ 注意事項

補聴器を正しくかつ安全にお使いいただくために、補聴器をお使いになる前に本取り扱い説明書の注意事項を正しくご理解ください。

補聴器は以前の聞こえに戻すものではなく、器質性疾患による聴力低下を防いだり治したりすることはできません。そして、補聴器のメリットを最大限ご体感頂くために、日常的に装用してください。

補聴器に関して予期しない動作や事象が発生した場合には、お求めの補聴器販売店へご相談ください。

当該補聴器は、取り外しできないリチウムイオン電池を使用しています。充電式補聴器に関する安全や取扱についてご理解いただいた上で補聴器を充電してください。

補聴器の電池蓋を開けたり、内蔵の充電電池を取り外したりしないでください。電池交換は訓練を受けた専門家が行う必要があります。

補聴器は必ず専用の充電器で充電してください。その他の方法で充電すると、充電電池と補聴器の故障の危険性があります。

充電電池や補聴器を誤って飲み込んだ場合には、すぐに医療機関を受診してください。

### 補聴器の使用について

- ・販売店において調整された補聴器を指示通りにお使いください。間違った使用方法によって、急性または恒常的な聴力低下の原因になる場合があります。
- ・ご自身の補聴器は絶対に他の人に使用させないでください。間違った使用は聴力を恒久的に傷める原因となることがあります。

### 補聴器部品の誤飲と窒息の危険性について

- ・補聴器やその部品は、事故につながることはないように、幼児やあやまってこれらを飲み込む危険性のある人の手の届かない場所へ置いてください。

### リチウムイオン充電電池を飲み込むこと及び、耳や鼻に入れることの生命に関わる危険性

- ・リチウムイオン充電電池を飲みこんだり、耳や鼻に入れることは絶対にしないでください。2時間以内に重篤な損傷または死亡に至る危険性があります。これは化学的熱傷により、耳や鼻への恒常性の損傷や、内臓を穿孔する可能性があるためです。リチウムイオン充電電池を飲み込んだり、耳や鼻に入ってしまった場合は、直ちに医療機関を受診してください。

## ⚠ 注意事項

### 充電電池

- ・ 補聴器の電池蓋を開けようとしないでください。充電電池を傷める可能性があります。
- ・ 充電電池をご自身で交換しないでください。電池交換が必要な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。改ざんの兆候がある場合、またはそうした形跡がみられる場合は、保証対象外となります。
- ・ USBケーブルによる外部機器との接続の安全性は、接続された外部信号に影響されます。本製品に外部電源をつなげた状態で接続する機器は、IEC-62368(2019年6月20日まではIEC-60065とIEC-60950)または同等の規格に適合している必要があります。

### 機能停止の可能性

- ・ 補聴器は警告音なしに機能を停止する可能性があります。警告音で動作状況を判断している場合には特に留意ください(例：交通量のある道路沿いなど)。電池切れ、チューブなどへの水分の付着や耳垢などによって、補聴器の機能が停止する可能性もあります。

### 体内埋め込み型（能動型）機器に関して

- ・ 本補聴器は、人体への曝露（比吸収率-SAR）、誘導電磁力および電圧の、人体への影響に関する国際基準に基づいて、徹底的に試験および特性評価されています。
- ・ 本製品の曝露量は、国際的に安全だと認められている値を大きく下回っており、また誘導電磁力と電圧も人間の健康に関する標準値及び、およびペースメーカーや心臓除細動器などのアクティブな医療用インプラントと共に使用する際の値も下回ります。
- ・ 脳への埋め込み型器機をご使用の場合には、埋め込み型器機のメーカーに干渉の危険性についてお問い合わせください。
- ・ 埋め込み型機器にスマートフォン用磁石や磁石が内蔵されているマルチツールを30cm以上近づけないでください。(例：胸ポケットなどに入れて持ち歩かない等)

### レントゲンやCT、MRI、PETなどの検査や電気療法

- ・ レントゲンやCT、MRI、PETなどの検査、または電気療法や手術などの前には、補聴器をはずしてください。補聴器が強い磁場にさらされることで故障することがあります。

## ⚠ 注意事項

### 高温や化学薬品等

- ・補聴器を極端に高温の場所にさらさないでください(例：炎天下の車内など)。
- ・補聴器を乾燥させるために電子レンジやその他オーブンなどに入れないでください。
- ・補聴器を装用したまま、化粧品、ヘアスプレー、香水、アフターシェービングローション、日焼け用ローション、虫除けスプレーなどの化学製品を使用しないでください。使用する場合には補聴器を外し、それらが完全に乾いてから補聴器を使用してください。

### パワー型補聴器の取扱い

- ・最大出力が132dBSPL (IEC711) を超える補聴器に関しては、大きな音が出ますので、取り扱いに十分にご注意ください。聴力に合わせた適切な器種の選択や調整が行われていないと、聴力低下を招く恐れがあります。

お使いの補聴器がパワー型補聴器かどうかについてはお求めの販売店にお問い合わせください。

### 起こりうる副作用

- ・補聴器、モールドやドームを使い始めると耳垢が出やすくなることがあります。
- ・お買い上げの補聴器はアレルギー誘発性物質を排除していますが、まれに耳の中にかゆみを生じたりや通常とは異なる状態が発生する可能性もあります。

耳に何らかの異常を感じた場合は、耳鼻科をはじめとする医療機関を受診してください。

### 干渉

- ・この補聴器は、最も厳しい国際基準に従って電磁波干渉について徹底的に品質検査が行われています。しかし、携帯電話、店舗などの警報システム、短距離通信用無線などの付近で、それらとの電磁波干渉により、雑音が発生する場合があります。この現象が起きた場合には、それらの製品・設備から離れてください。

### 航空機内での使用

- ・お使いの補聴器はBluetooth®の通信機能を搭載しています。許可のない限り、機内では機内モードをオンにしてください。

### 外部機器との接続

- ・本製品と、外部電源につなげた機器との接続の安全性は、接続された外部信号の影響を受けます。本製品に外部電源をつなげた状態で接続する機器は、IEC-62368(2019年6月20日まではIEC-60065とIEC-60950)または同等の規格に適合している必要があります。

# トラブルシューティングガイド

| 症状            | 可能性のある原因                                                 |
|---------------|----------------------------------------------------------|
| 音が出ない         | 電池残量がなくなっている                                             |
|               | 電池寿命がなくなっている                                             |
|               | イヤピースの音の出口が詰まっている(ドーム類、グリップチップ、マイクロモールド)                 |
| プツプツ音がする、音が弱い | 音の出口が詰まっている                                              |
|               | 湿気                                                       |
|               | 電池残量がなくなっている                                             |
| ピーピー音がする      | イヤピースがきちんと耳に入っていない                                       |
|               | 耳の中に耳垢が詰まっている                                            |
| ビーブ(警告)音が聞こえる | 補聴器から連続した(8回)ビーブ音が、4度にわたって聞こえた場合には、補聴器のアンプユニットのチェックが必要です |

| 対策                           |
|------------------------------|
| 補聴器を充電する                     |
| お求めの販売店へ連絡をする                |
| イヤモールドを掃除する                  |
| 耳垢防止フィルター、ドームまたはグリップチップを交換する |
| 耳垢防止フィルター、ドームまたはグリップチップを掃除する |
| 補聴器を柔らかい布で拭いて乾かす             |
| 補聴器を充電する                     |
| イヤピースを入れ直す                   |
| 耳鼻科医を受診する                    |
| お求めの販売店へ連絡をする                |

| 症状                         | 可能性のある原因                                                                  |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 充電器にセットしても補聴器のLEDが点灯しない    | 充電器が外部電源につながっていない                                                         |
|                            | 補聴器または充電器が過度に熱い又は冷たい                                                      |
|                            | 充電が不十分。室温が+35℃を超える場合、充電時間が通常より長くなる。充電器は充電電池を保護するため所定の時間を超えると、充電プロセスを停止する。 |
|                            | 補聴器が正しく充電器にセットされていない                                                      |
| 充電器にセットした際に補聴器のLEDが赤色に点滅する | システムエラー                                                                   |
| Apple社機器とのペアリングの問題について     | Bluetooth®の接続が失敗した                                                        |
|                            | 片方の補聴器のみペアリングがされている                                                       |

| 対策                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 正しく外部電源に接続していることを確認する                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 充電器と補聴器を+5℃から+40℃の温度環境にする                                                                                                                                                                                                                                             |
| 再度補聴器を充電器にセットする。<br>この場合、充電は約15分で完了する。                                                                                                                                                                                                                                |
| 補聴器をセットする部分に異物がないか確認する                                                                                                                                                                                                                                                |
| お求めの販売店へ連絡をする                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 補聴器とのペアリングを解除する。<br/>(設定→一般→アクセシビリティ→MFiヒアリングデバイス→デバイス→このデバイスの登録の解除)</li> <li>2. Bluetooth®(ブルートゥース)設定をいったんオフにして再度オンにする。</li> <li>3. 補聴器の電源を切り、再び電源を入れる。</li> <li>4. 補聴器ペアリングの再設定を行う (「iPhoneとのペアリング」の項を参照ください)。</li> </ol> |

以上で解決しない場合には、お求めの販売店にご相談ください。

## 防塵・防水対応について

お買い上げいただいた補聴器は日常防水対応(IP68)の補聴器です。当該補聴器は防水・防塵の指標となる国際規格を取得しておりますが、完全防水ではありません。補聴器が水に触れて、動作を停止した場合は、水をやさしく拭き取り、補聴器を乾かしてください。充電を開始する前には、完全に水気を拭き取ってください。

### 重要なお知らせ

入浴時や水泳、シュノーケリング、ダイビングなどの水を使ったスポーツを行う際には補聴器を外してください。補聴器を水やその他の液体に浸すことはおやめください。

## 使用環境

|               |                                                              |
|---------------|--------------------------------------------------------------|
| 使用環境条件        | 温度: +5℃ ～ +40℃                                               |
|               | 湿度: 5% ～ 93%RH<br>ただし結露しないこと                                 |
| 充電環境条件        | 温度: +5℃ ～ +40℃                                               |
|               | 湿度: 5% ～ 93%RH<br>ただし結露しないこと                                 |
| 保管および<br>輸送条件 | 保管および輸送の際、温度と湿度は以下の<br>範囲を超えないこと:                            |
|               | <b>輸送</b><br>温度: -20℃ ～ +60℃<br>湿度: 5% ～ 93%RH<br>ただし結露しないこと |
|               | <b>保管</b><br>温度: -20℃ ～ +30℃<br>湿度: 5% ～ 93%RH<br>ただし結露しないこと |

充電器に関する動作環境については充電器の取扱説明書を参照ください。



## 技術情報

当該補聴器には、下記の2つの無線送信機が搭載されています:

3.84MHzの短距離磁界誘導技術を使用した無線送信機を搭載しています。送信機の磁場の強さは非常に低く常に15nW(-40 dB $\mu$ A/m@10m)未満です。

ISMバンドである2.4GHz周波数帯を利用したBluetooth® Low Energy (BLE)及びプロプライエタリ短距離無線技術を使用した無線送信機も搭載しています。2.4GHz送信機の全放射電力でのEIRP (EIRP: 実効等方放射電力) は低く、常に3.0mW(=4.8dBm)未満です。

当該補聴器は、電磁両立性と人体への曝露に関する国際的な規格に適合しています。

当該補聴器は大きさが限られているので、認可規格の表示は本書に示されています。

詳細な情報は、下記をご参照ください。  
[www.hearingsolutions.philips.com](http://www.hearingsolutions.philips.com)

### USA and Canada

The hearing aid contains a radio module with the following certification ID numbers:

FCC ID: 2ACAHSBMRTRC

IC: 11936A-SBMRTRC

メーカーは当該補聴器が2014/53/EU指令の基本要件及びその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

当該補聴器に関する適合宣言は、メーカーより入手可能です。



**SBO Hearing A/S**

**Kongebakken 9**

**DK-2765 Smørum**

**Denmark**

**[www.hearingsolutions.philips.com](http://www.hearingsolutions.philips.com)**

**CE 0543**

**Bluetooth®**

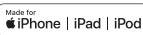
**IP68**



Waste from electronic equipment must be handled according to local regulations.



## 本ガイドおよびパッケージで使用される凡例

|                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <b>注意事項</b><br>本記号の記された事項は、製品の使用前に必ずお読みください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|  | <b>メーカー</b><br>本製品メーカーの名称と住所は記号の横に記載されています。これは欧州指令90/385/EEC、93/42/EEC、98/79/ECに定義されている通りの医療機器メーカーであることを示します。                                                                                                                                                                                                                                                            |
|   | <b>CE mark</b><br>欧州指令EU Medical Devices Directive 93/42/EECを満たしています。4つの数字は審査機関を示します。                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|  | <b>Electronic waste (WEEE)</b><br>Recycle your hearing aids, accessories or batteries according to local regulations or return them to your hearing care professional for disposal.<br>Electronic equipment covered by Directive 2012/19/EU on waste and electrical equipment (WEEE).<br>本記号は、補聴器やその付属品、電池を通常と異なる廃棄物の処分が求められる可能性があることを示します。処分される際はお住いの自治体が定める方法に従ってください。 |
|  | <b>Regulatory Compliance Mark (RCM)</b><br>The product complies with electrical safety, EMC and radio spectrum requirements for products supplied to the Australian or New Zealand market.                                                                                                                                                                               |
|   | <b>Made for iPod, iPhone, iPad</b><br>デバイスがiPhone、iPad、iPod touchに対応していることを示します。                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

|                                                                                    |                                                                                                                               |
|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <b>IPコード</b><br>本記号は有害な水や粒子分子の侵入に対する、EN 60529:1991/+A1:2013に準じた保護等級を示します。<br>IP6Xは完全な防塵保護を示します。<br>IPX8は継続して水に浸された場合の保護を示します。 |
|  | <b>Bluetooth®のロゴ</b><br>Bluetooth® SIG, Inc.の登録商標であり、これを使用するにはライセンスを要します。                                                     |
|  | <b>湿気厳禁</b><br>湿気から保護する必要のある医療機器を示します。                                                                                        |
|  | <b>注意</b><br>取扱説明書(ユーザーガイド)の警告・注意事項を御覧ください。                                                                                   |
|  | <b>カタログ番号</b><br>医療機器を識別するためのメーカーのカタログ番号を示します。                                                                                |
|  | <b>シリアル番号</b><br>特定の医療機器を識別するためのメーカーのシリアル番号を示します。                                                                             |

### REACH Declaration:

REACH requires Philips Hearing Solutions to provide chemical content information for Substances of Very High Concern (SVHC) if they are present above 0.1% of the article weight. No substances on the REACH SVHC list applicable at the time of manufacturing is present in Product HearLink. More recent information can be found on the website [www.hearingsolutions.philips.com/REACH](http://www.hearingsolutions.philips.com/REACH).

## 性能一覧表

HL 9010 miniRITE T R

<イヤホン60(60スピーカー)>

|                                   |                                                              |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 使用電池の種類、形式、及び電圧                   | リチウムイオン電池 Z22 3.8V                                           |
| 規 準 周 波 数                         | 1600Hz                                                       |
| 90dB最大出力<br>音 圧 レ ベ ル             | レスポンス図<br>高周波数平均値：101dB±4dBSPL<br>ピーク値：105dB+3dBSPL 以下       |
| 最大音響利得                            | レスポンス図<br>高周波数平均：28dB±5dB<br>ピーク値：34dB+3dB 以下                |
| 規準周波数<br>レスポンス曲線                  | レスポンス図<br>帯域幅：下限<200Hz,上限>5000Hz<br>規準利得：25dB                |
| 等価入力雑音レベル                         | 19dB+3dB 以下                                                  |
| 電 池 電 流                           | 0.83mA 以下                                                    |
| 全 高 調 波 歪                         | 500Hz：<2%未満+3% 以下<br>800Hz：<2%未満+3% 以下<br>1600Hz：<2%未満+3% 以下 |
| 自動利得調整器<br>(AGC)                  | 定常状態入出力特性図<br>アタックタイム：2ms 未満 ±5ms<br>リリースタイム：30ms 未満 ±50%    |
| 誘導コイル入力<br>の最大感度レベル<br>(HFA-MASL) | 59dB±6dB                                                     |
| 試験用ループに対<br>する等価感度<br>(ETLS)      | 0dB±4dB                                                      |

2CC カプラーを使用して測定表示してあります。

## 性能一覧表

HL 7010 miniRITE T R , HL 5010 miniRITE T R,

<イヤホン60(60スピーカー)>

|                                   |                                                              |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 使用電池の種類、形式、及び電圧                   | リチウムイオン電池 Z22 3.8V                                           |
| 規 準 周 波 数                         | 1600Hz                                                       |
| 90dB最大出力<br>音 圧 レ ベ ル             | レスポンス図<br>高周波数平均値：101dB±4dBSPL<br>ピーク値：105dB+3dBSPL 以下       |
| 最大音響利得                            | レスポンス図<br>高周波数平均：28dB±5dB<br>ピーク値：34dB+3dB 以下                |
| 規準周波数<br>レスポンス曲線                  | レスポンス図<br>帯域幅：下限<200Hz,上限>5000Hz<br>規準利得：24dB                |
| 等価入力雑音レベル                         | 18dB+3dB 以下                                                  |
| 電 池 電 流                           | 0.83mA 以下                                                    |
| 全 高 調 波 歪                         | 500Hz：<2%未満+3% 以下<br>800Hz：<2%未満+3% 以下<br>1600Hz：<2%未満+3% 以下 |
| 自動利得調整器<br>(AGC)                  | 定常状態入出力特性図<br>アタックタイム：2ms 未満 ±5ms<br>リリースタイム：30ms 未満 ±50%    |
| 誘導コイル入力<br>の最大感度レベル<br>(HFA-MASL) | 59dB±6dB                                                     |
| 試験用ループに対<br>する等価感度<br>(ETLS)      | 1dB±4dB                                                      |

2CC カプラーを使用して測定表示してあります。

## 性能一覧表

HL 9010 miniRITE T R , HL 7010 miniRITE T R ,  
HL 5010 miniRITE T R

<イヤホン85(85スピーカー)>

|                                   |                                                                    |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 使用電池の種類、形式、及び電圧                   | リチウムイオン電池 Z22 3.8V                                                 |
| 規 準 周 波 数                         | 1600Hz                                                             |
| 90dB最大出力<br>音 圧 レ ベ ル             | レスポンス図<br>高周波数平均値：112dB±4dBSPL<br>ピーク値：115dB+3dBSPL 以下             |
| 最大音響利得                            | レスポンス図<br>高周波数平均：46dB±5dB<br>ピーク値：54dB+3dB 以下                      |
| 規準周波数<br>レスポンス曲線                  | レスポンス図<br>帯域幅：下限<200Hz,上限>5000Hz<br>規準利得：34dB                      |
| 等価入力雑音レベル                         | 20dB+3dB 以下                                                        |
| 電 池 電 流                           | 0.83mA 以下                                                          |
| 全 高 調 波 歪                         | 500Hz : <2%未満+3% 以下<br>800Hz : <2%未満+3% 以下<br>1600Hz : <2%未満+3% 以下 |
| 自動利得調整器<br>(AGC)                  | 定常状態入出力特性図<br>アタックタイム：2ms 未満 ±5ms<br>リリースタイム：20ms 未満 ±50%          |
| 誘導コイル入力の<br>最大感度レベル<br>(HFA-MASL) | 77dB±6dB                                                           |
| 試験用ループに対<br>する等価感度<br>(ETLS)      | 1dB±4dB                                                            |

2CC カプラーを使用して測定表示してあります。

## 性能一覧表

HL 9010 miniRITE T R , HL 7010 miniRITE T R ,  
HL 5010 miniRITE T R ,

<イヤホン100(100スピーカー)>

|                                   |                                                                    |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 使用電池の種類、形式、及び電圧                   | リチウムイオン電池 Z22 3.8V                                                 |
| 規 準 周 波 数                         | 1600Hz                                                             |
| 90dB最大出力<br>音 圧 レ ベ ル             | レスポンス図<br>高周波数平均値：118dB±4dBSPL<br>ピーク値：122dB+3dBSPL 以下             |
| 最大音響利得                            | レスポンス図<br>高周波数平均：50dB±5dB<br>ピーク値：57dB+3dB 以下                      |
| 規準周波数<br>レスポンス曲線                  | レスポンス図<br>帯域幅：下限<200Hz,上限>5000Hz<br>規準利得：42dB                      |
| 等価入力雑音レベル                         | 17dB+3dB 以下                                                        |
| 電 池 電 流                           | 0.83mA 以下                                                          |
| 全 高 調 波 歪                         | 500Hz : <2%未満+3% 以下<br>800Hz : <2%未満+3% 以下<br>1600Hz : <2%未満+3% 以下 |
| 自動利得調整器<br>(AGC)                  | 定常状態入出力特性図<br>アタックタイム：2ms 未満 ±5ms<br>リリースタイム：10ms 未満 ±50%          |
| 誘導コイル入力の<br>最大感度レベル<br>(HFA-MASL) | 81dB±6dB                                                           |
| 試験用ループに対<br>する等価感度<br>(ETLS)      | 0dB±4dB                                                            |

2CC カプラーを使用して測定表示してあります。

## 性能一覧表

HL 9010 miniRITE T R , HL 7010 miniRITE T R ,  
HL 5010 miniRITE T R,  
<イヤホン105(105スピーカー)>

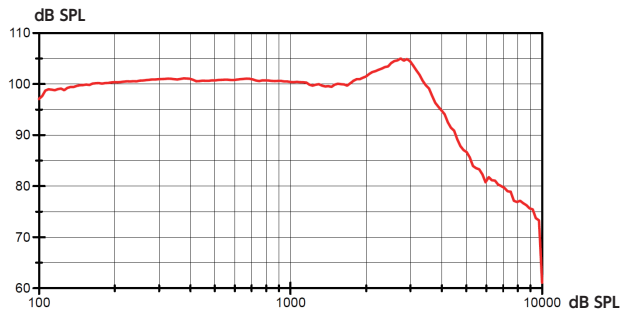
|                                   |                                                                       |
|-----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 使用電池の種類、形式、及び電圧                   | リチウムイオン電池 Z22 3.8V                                                    |
| 規 準 周 波 数                         | 1600Hz                                                                |
| 90dB最大出力<br>音 圧 レ ベ ル             | レスポンス図<br>高周波数平均値：122dB±4dBSPL<br>ピーク値：126dB+3dBSPL 以下                |
| 最大音響利得                            | レスポンス図<br>高周波数平均：57dB±5dB<br>ピーク値：63dB+3dB 以下                         |
| 規準周波数<br>レスポンス曲線                  | レスポンス図<br>帯域幅：下限<200Hz,上限>5000Hz<br>規準利得：45dB                         |
| 等価入力雑音レベル                         | 16dB+3dB 以下                                                           |
| 電 池 電 流                           | 0.83mA 以下                                                             |
| 全 高 調 波 歪                         | 500Hz : <2%未満 +3% 以下<br>800Hz : <2%未満 +3% 以下<br>1600Hz : <2%未満 +3% 以下 |
| 自動利得調整器<br>(AGC)                  | 定常状態入出力特性図<br>アタックタイム：2ms 未満 ±5ms<br>リリースタイム：20ms 未満 ±50%             |
| 誘導コイル入力<br>の最大感度レベル<br>(HFA-MASL) | 87dB±6dB                                                              |
| 試験用ループに対<br>する等価感度<br>(ETLS)      | 0dB±4dB                                                               |

2CC カプラーを使用して測定表示してあります。

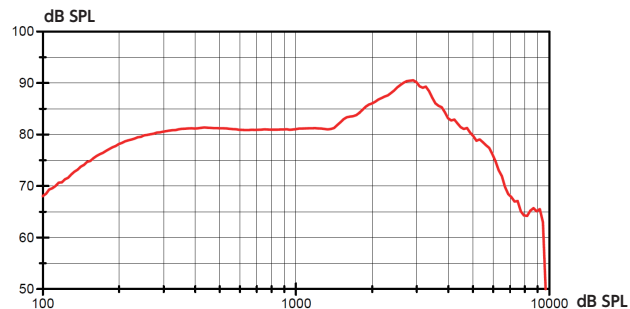
## 特性表

HL 9010 miniRITE T R<イヤホン60(60スピーカー)>

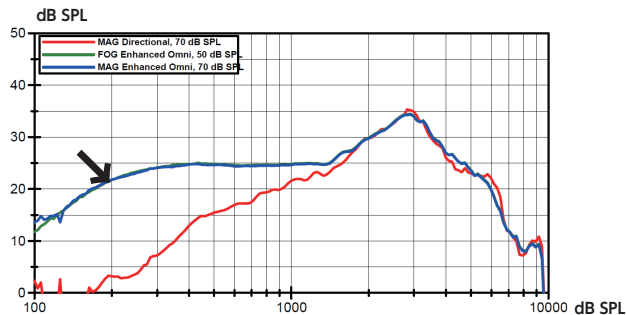
### ●90dB最大出力音圧レベル



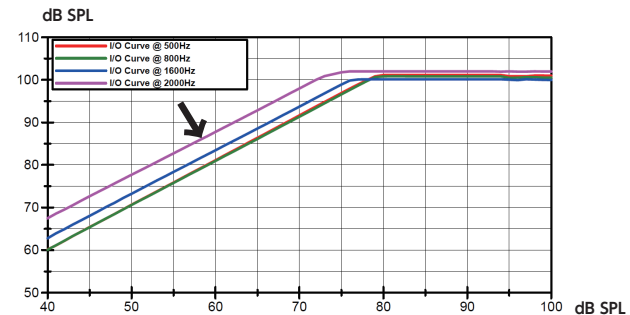
### ●周波数特性



### ●最大音響利得



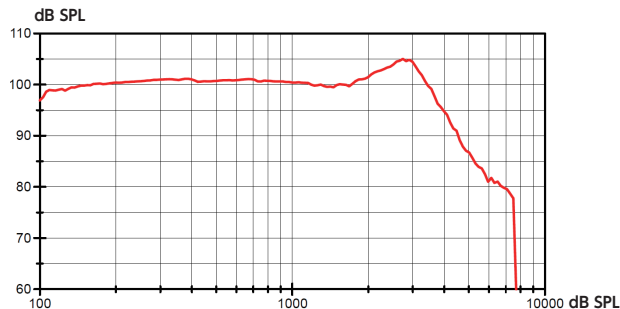
### ●定常状態入出力特性



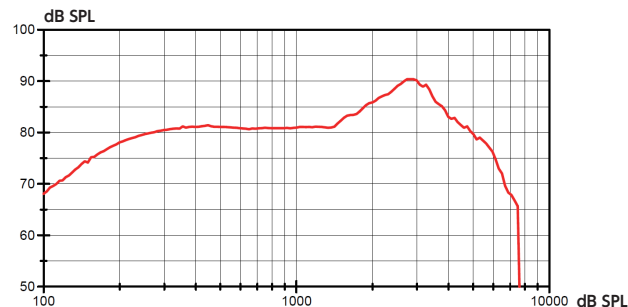
## 特性表

HL7010 miniRITE T R , HL5010 miniRITE T R  
<イヤホン60(60スピーカー)>

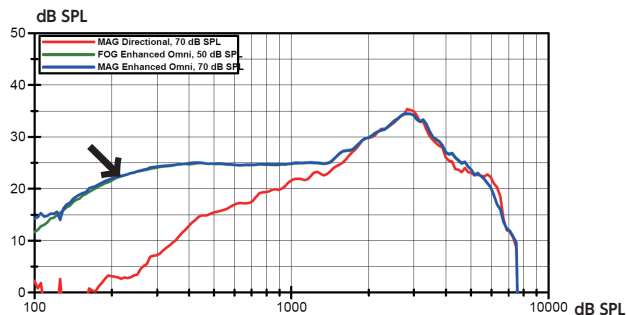
### ●90dB最大出力音圧レベル



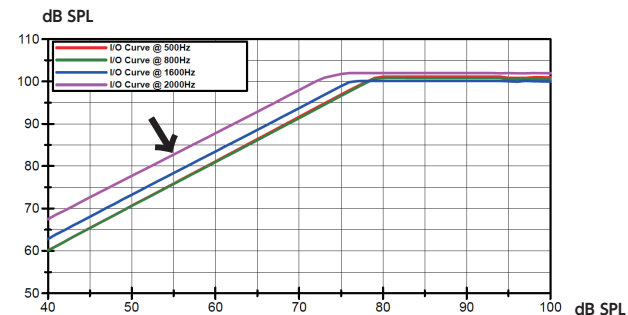
### ●周波数特性



### ●最大音響利得



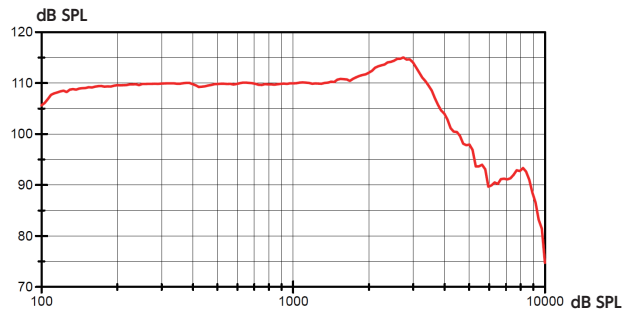
### ●定常状態入出力特性



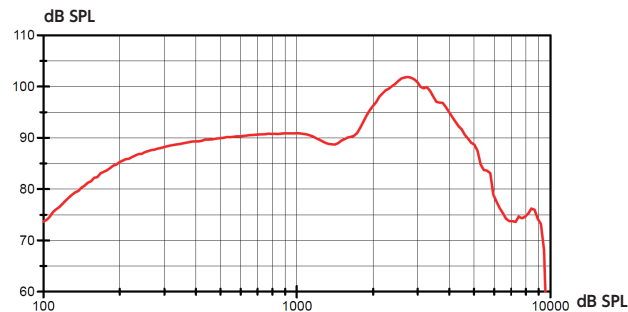
## 特性表

HL 9010 miniRITE T R<イヤホン85(85スピーカー)>

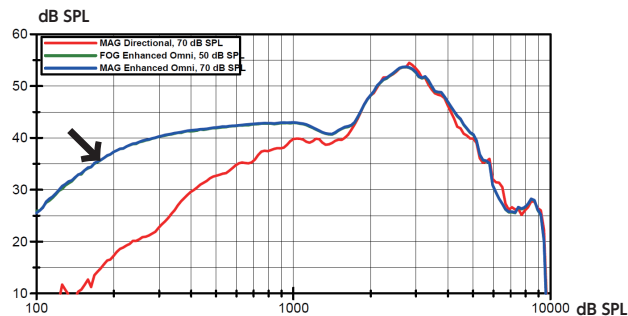
### ●90dB最大出力音圧レベル



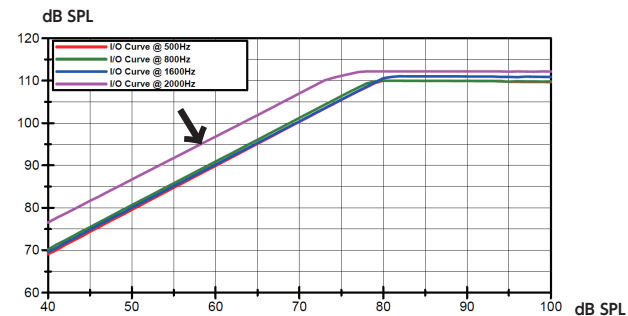
### ●周波数特性



### ●最大音響利得



### ●定常状態入出力特性

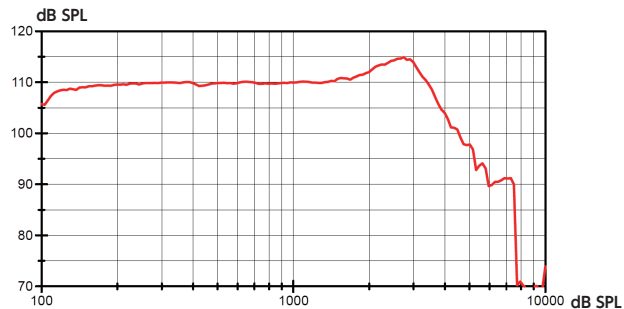




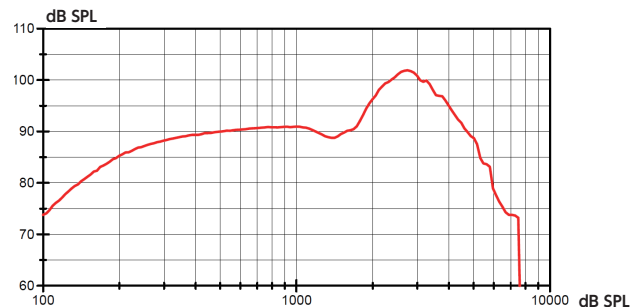
## 特性表

HL7010 miniRITE T R , HL5010 miniRITE T R  
<イヤホン85(85スピーカー)>

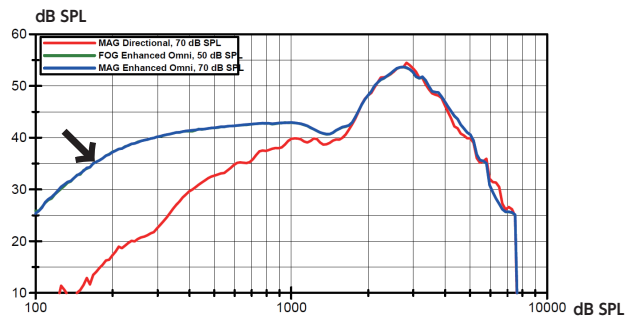
### ●90dB最大出力音圧レベル



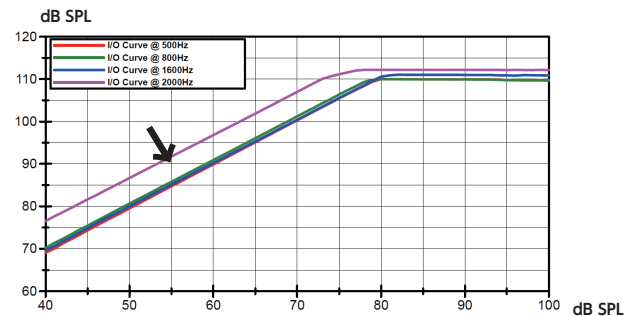
### ●周波数特性



### ●最大音響利得



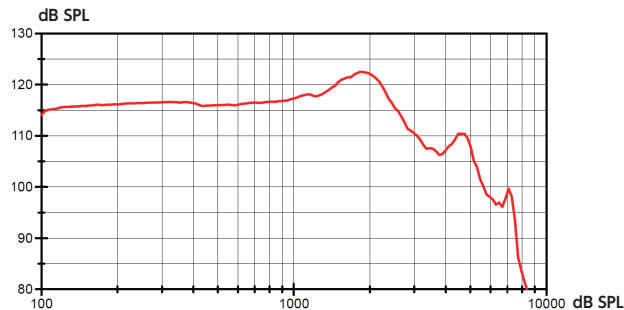
### ●定常状態入出力特性



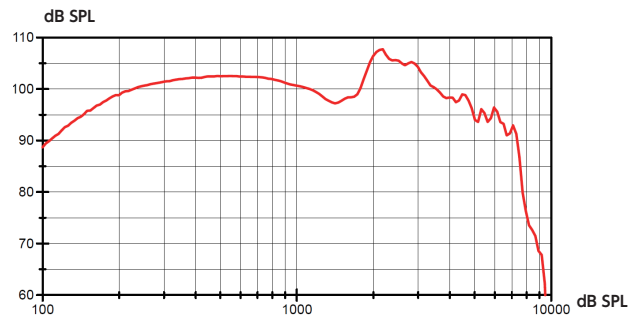
## 特性表

HL 9010 miniRITE T R<イヤホン100(100スピーカー)>

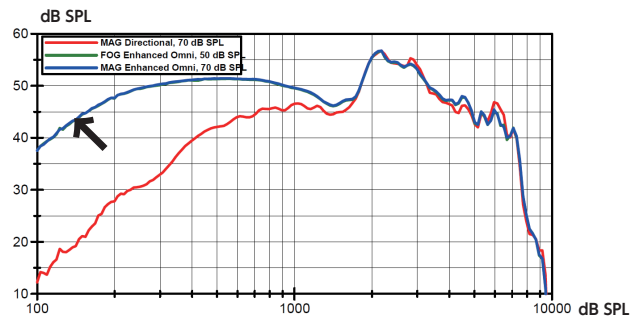
### ●90dB最大出力音圧レベル



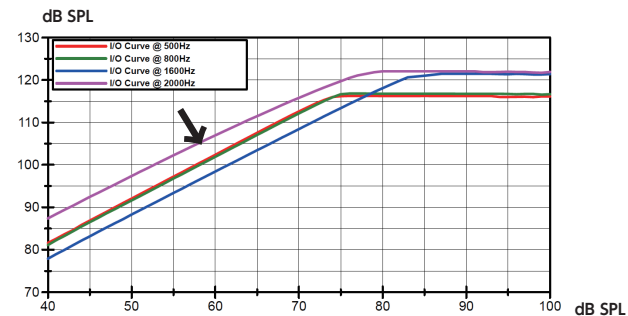
### ●周波数特性



### ●最大音響利得



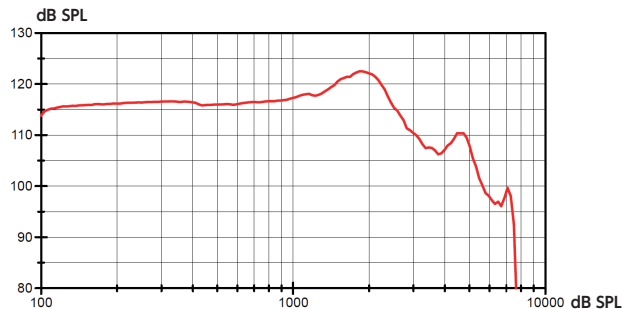
### ●定常状態入出力特性



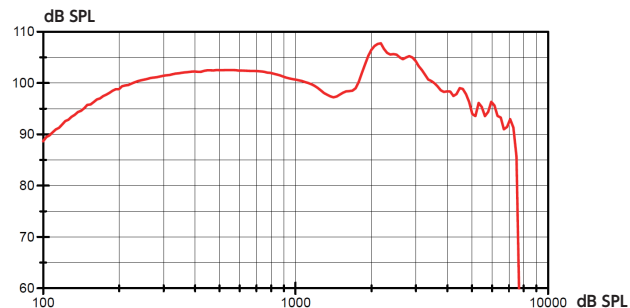
## 特性表

HL7010 miniRITE T R , HL5010 miniRITE T R  
<イヤホン100(100スピーカー)>

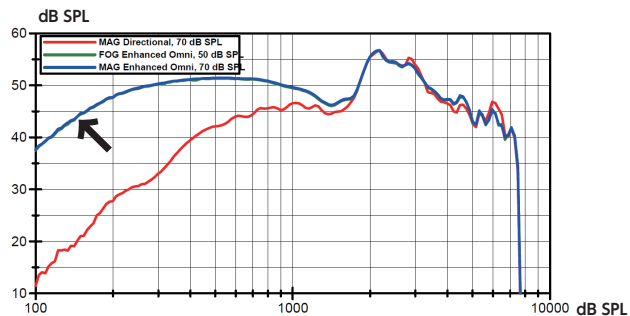
### ●90dB最大出力音圧レベル



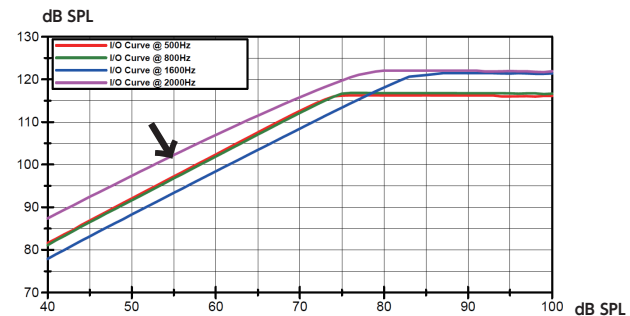
### ●周波数特性



### ●最大音響利得



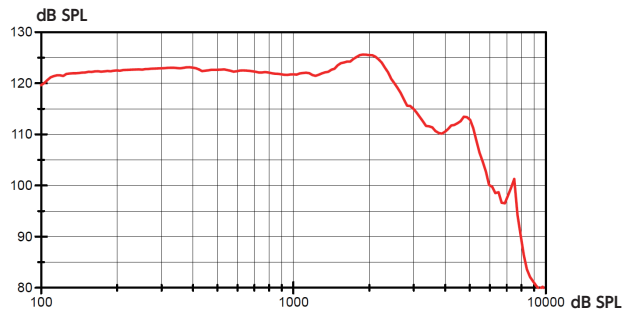
### ●定常状態入出力特性



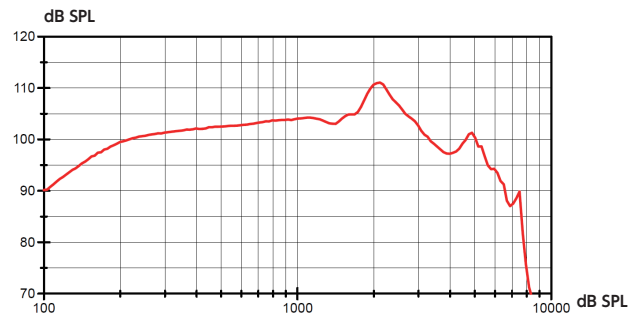
## 特性表

HL 9010 miniRITE T R<イヤホン105(105スピーカー)>

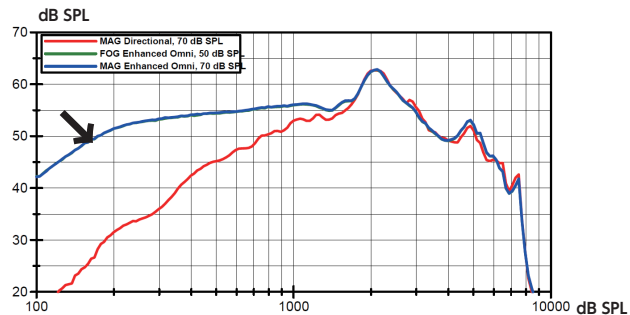
### ●90dB最大出力音圧レベル



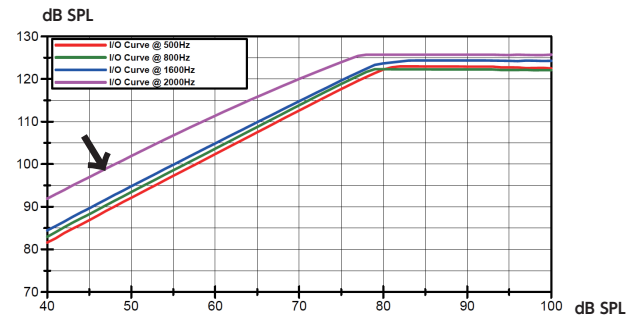
### ●周波数特性



### ●最大音響利得



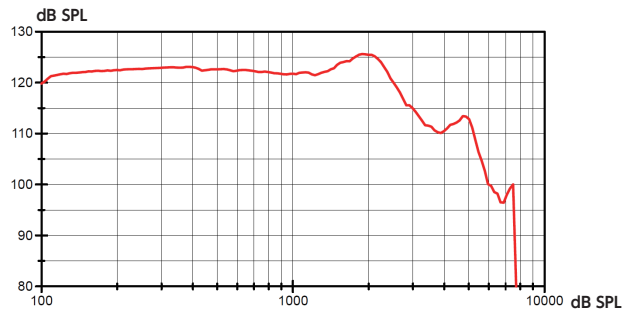
### ●定常状態入出力特性



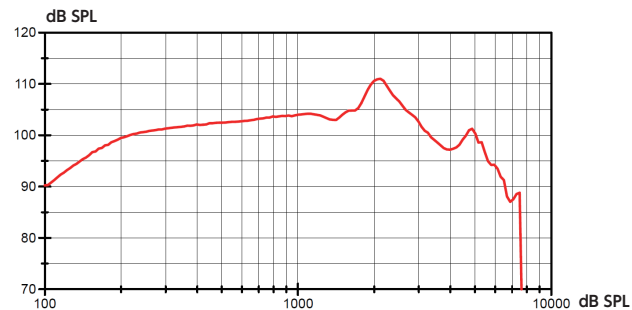
## 特性表

HL7010 miniRITE T R , HL5010 miniRITE T R  
<イヤホン105(105スピーカー)>

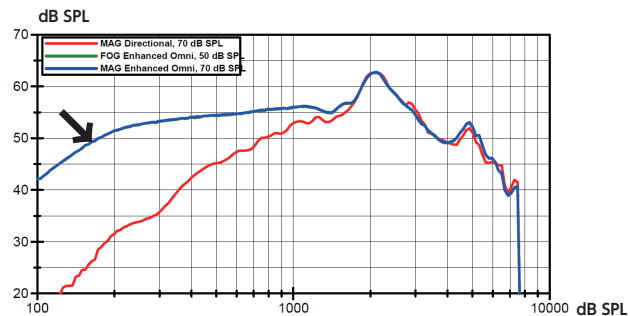
### ●90dB最大出力音圧レベル



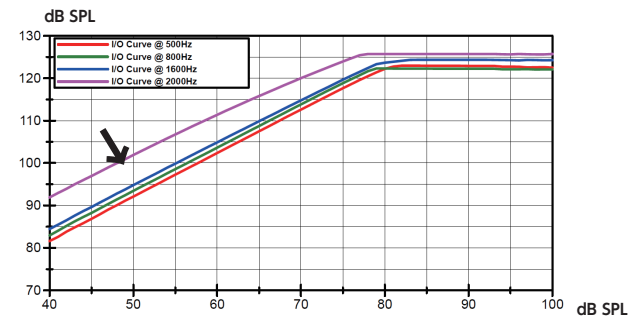
### ●周波数特性



### ●最大音響利得



### ●定常状態入出力特性





[www.hearingsolutions.philips.com](http://www.hearingsolutions.philips.com)



Philips、Philips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の商標または登録商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。

製造販売業者：Audmet株式会社

一般的名称：耳かけ型補聴器

販売名：Hearlink 耳かけ型

認証番号：301AIBZX00007000